

# 第 215 回 ARIB 電波利用セミナー

## 「海上無線通信の最新動向」

### ご 案 内

一般社団法人電波産業会

海上における遭難・緊急・安全通信は、20 世紀末頃まではモールス信号等を中心とした無線システムが用いられていましたが、1992 年に衛星通信やデジタル通信技術を用いた GMDSS（全世界的な海上遭難・安全システム）の導入が開始され、1999 年に完全実施されて、現在に至っています。

一方、現行の GMDSS の導入が開始されてから既に 30 年以上が経過しており、導入当時は最新のものであった無線通信システムも現在の無線通信技術と比べて陳腐化してきている状況です。

このような環境の中で、2009 年から IMO（国際海事機関）において、次世代の GMDSS 機器導入に向けた検討が行われ、2022 年 4 月に SOLAS 条約（海上人命安全条約）の改正案が採択され、2024 年 1 月に発効されるとともに、ITU においても無線通信規則の関連部分の改正が行われています。

そこで、今回の ARIB 電波利用セミナーでは、総務省総合通信基盤局電波部基幹・衛星移動通信課 課長補佐の長澤輝明様をお迎えして、次世代の GMDSS の概要を中心に、海上無線通信の最新動向についてご講演いただきます。

会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようにご案内申し上げます。

### 記

- 1 日 時 : 2025 年 7 月 31 日 (木) 16 時から 17 時まで
- 2 場所・形態 : オンラインセミナー (Zoom ウェビナー使用)
- 3 題 名 : 「海上無線通信の最新動向」
- 4 講 師 : 総務省 総合通信基盤局 電波部 基幹・衛星移動通信課  
課長補佐 長澤 輝明 様
- 5 参 加 者 : 180 名程度 (定員になり次第締め切らせていただきます。)  
ARIB 正会員、賛助会員対象
- 6 申 込 先 : 当会ホームページの「講演会等開催案内」よりお申込みください。  
(<https://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>)
- 7 参 加 費 : 無料
- 8 問 合 せ 先 : ARIB 電波利用セミナー事務局 大塚  
TEL: 03-5510-8592 E-mail: [arib-seminar@arib.or.jp](mailto:arib-seminar@arib.or.jp)

以上